

経営調査士・経営アナリスト 資格認定講座 平成29年度御案内

「経営調査士／経営アナリスト」＜正会員＞資格制度と認定講座の概要

1. 資格認定講座の意義

当協会は、企業・団体・個人の経営に関して調査・分析・改善指導ならびに総合調査・研修講師・教育訓練を業とするにたる専門家を認定・育成し、社会に貢献する事業の実施を目的としており、これを達成するため会員養成と資格認定を一体化した資格認定講座の事業を行う。

2. 経営調査士／経営アナリスト資格の意義

- (1) 経営調査士は、企業等の経営に関する高度な調査分析、コンサルティング、経営支援を行う。具体的には、顧問先から経営に関するこれらの依頼を受けて、相談・助言・情報提供や事業の斡旋などを業務とするビジネスコンサルタントで、資格認定（教育講習）の中心は、経営経理：会計から経営全般に係る経営支援に係る内容です。当協会は、本業務を遂行する能力を有すると認められたものを経営調査士として認定する。
- (2) 経営アナリストは、企業等の経営に関する総合的な調査分析、研修講師、教育訓練を行う。具体的には、情報化・国際化が著しく進展する社会の中で、複雑で多様な情報を分析・把握・予測し、問題を解決していくスキルをもって、総合調査や研究活動ならびに人材育成（インストラクター）などを業務とし、資格認定（教育講習）の中心は、調査・分析・評価⇒格付、経営管理体制整備に係る経営支援に係る内容です。当協会は、本業務を遂行する能力を有すると認められたものを経営アナリストとして認定する。

3. 経営調査士／経営アナリスト資格認定講座の教育内容

(1) 経営調査士／資格認定コースの教育内容

中小企業診断士一次試験科目：経済学・経済政策、財務・会計、企業経営理論、運営管理、経営法務（内部統制を含む）、経営情報システム、中小企業経営・中小企業政策のポイントを講習する。

(2) 経営アナリスト／資格認定コースの教育内容

経営学修士一年次教育科目：経営経済学、オペレーションズ・マネジメント、統計学、人材マネジメント、アカウントティング、ファイナンス、経営戦略、マーケティングのポイントを講習する。

（注）講習教科&学習内容の詳細は受講申込時に提供いたします。

(3) 基礎教育／上記(1)(2)コースの共通教育

弊会への入会講習会のポイントを講習します。

1) 基礎教育／共通—業務要綱・・・協会:業務要綱、支援、調査、講義、発表

2) 基礎教育／共通—基本と原則・・・マネジメント【エッセンシャル版】—基本と原則— PFドラッカー

4. 経営調査士／経営アナリスト資格認定講座の期間・費用／受講対象者

教育講座	受講料	受講期間	修了基準
	50,000 円 (入会講習料を含む)	1ヶ月以内 (注)	講習6時間程度

(注)本資格認定講座は、上期募集:4月～6月、下期募集:10月～12月を標準に随時開講します。

受講期間は受講者の自主申告によりますが、上記内で受講を修了いただくようお願いします。

本講座は、経営調査士・経営アナリストを目指す方でしたら何方でも受講できますが、協会では人材養成の観点から以下の方々に受験をお勧めします。

(1) 経営コンサルタント(経営調査士・経営アナリストの職能に係る専門家)を目指す方

(2) 企業の企画、経理、法務、監査、総務、人事(人材養成を含む)の担当者や部門長・役職者の方

(3) IPO・内部統制実務士の方で広く経営管理の知識向上を求められている方

(4) 法務、会計等を指導する国家資格者(弁護士・公認会計士・税理士・司法書士・社会保険労務士・中小企業診断士・行政書士・IT系&FP系資格者)の方で経営支援の職域を拡大される方

(5) 経営管理、IPO・内部統制の担当者や補助者、又は経験(企業OB)を活かしたい方

<注>中小企業診断士、MBAを目指す方も教育エッセンスを学ぶことができますので歓迎します。

5. 経営調査士／経営アナリスト資格、正会員参考事項

経営調査士・経営アナリストは、弊会の資格者＝正会員で一般社団の構成員(法令上の社員)です。正会員の地位・取り扱い義務、費用を簡単に御紹介いたします。

(1) 職業能力・会員資格の証明

①. 徽章(バッジ)、資格証書交付 (注:表彰状掲示用サイズは、別途、有償発行)

②. 登録証(携帯用)交付:毎年<年会費納入後>発行

③. 会員手帳:毎年(前年の)11月までに配布

(2) 情報の提供

①. 会報購読:年4～6回配布 (注:会員外の購読料は年3千円)

②. 教材頒布:希望者宛随時 (注:会員割引価格での御提供、市販本2割引)

(3) 自己啓発&会員交流

①. 講演会(総会時開催:毎年5月)、資格更新講習会(3月、7月、11月)、勉強会[随時]

②. 論文表彰への参加 (注:毎年優秀論文表彰制度、全能連論文公募推薦あり)

(4) 広報活用、成果発表、公益社団法人全日本能率連盟>

—省略(資格の御案内、全能連資料などを参照ください)—

(5) 会員の義務、費用

①. 入会金3万円、資格審査3万円、入会講習3万円(資格更新講習会受講者は2万円)

②. 年会費2万円(毎年4月～翌3月)

③. 資格更新:3年ごとに資格更新(資格更新20単位以上の履修審査)を行う

(4) 講座修了認定／確認問題

講習内容、中小企業診断士試験・MBA修了試験問題を参考とした講座修了認定／確認問題を実施し、理解度を確認して修了／資格認定を行います。

<経営調査士／経営アナリスト資格認定講座:受講申込>

※—以下の申込書に必要事項を記載いただきFAXください。弊会事務局でご確認後、受講に必要な資料をお送り致しますので、適宜、受講を開始することができます。

「経営調査士」「経営アナリスト」資格認定講座 申込書

1. 受講申込 (□に⇒☑: チェックください)

<input type="checkbox"/> 「経営調査士」講座を申込み	<input type="checkbox"/> 「経営アナリスト」講座を申込み
--	--

2. 申込者記入欄

受講申込者記入欄			
郵便番号 自宅住所			
ふりがな 氏名		保有 資格	
生年月日	西暦 年 月 日	携帯電話	— —
電話番号	— —	PC-e-Mail	@
FAX 番号	— —	携帯-Mail	@
事業所名 (自営・勤務先)		TEL	— —
		FAX	— —
郵便番号 事業所住所			

3. 指定テキスト、補助教材

(1) 経営調査士

指定テキスト: TAC 出版 中小企業診断士/ポケットテキスト 1 日目、2 日目

補助教材: 実践型経理人材育成/財務会計

演習資料: 中小企業経営・調査-経営革新計画、改善支援

(2) 経営アナリスト

指定テキスト: 東洋経済新報社 第 2 版 MBA エssenシャルズ

補助教材: 実践型経理人材育成/管理会計

演習資料: 経営品質向上・格付-企業価値評価、改善支援

4. 受講日時/希望申請

本講座は弊社事務局内で随時実施します。講座講習の基本時間は 6 時間を設定しています。概ね 1 講 2 時間× 3 講になりますので、下記に希望日時等を御申請ください。

希望日	希望時間帯	講習時間	補足連絡
例/H29.5.9 (火)	例/18 時~20 時	例/1 講 2 時間	例/21 時まで延長 OK
例/H29.5.13 (土)	例/13 時~17 時	例/2 講 4 時間	例/12 時から開始も OK

<照会先: 一般社団法人日本経営調査士協会事務局/下田>

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 1-13-12 全経会館 4F URL: <http://www.keieichosa.gr.jp/>

TEL: 03-6903-4075 FAX: 03-3940-9315 E-Mail: jimukyoku@keieichosa.gr.jp